

1 つぎの お話を よんで もんだいに こたえましょう。

わたしたちの地球には太陽があります。

太陽の光はとても明るく、いろいろなものをあたためます。

太陽の光があることで、昼は明るく、あたたかくなります。

また、太陽の光が当たると、ものの影ができ、影は光のあたる方向と反対の方向にうつります。

この時、影の長さや形は、太陽の位置によってかわります。

たとえば、朝は太陽が低いので影がとても長くなります。

昼になると太陽は高くなるので、影はちいさくなり、夕方になるとまた太陽が低くなり、影は再び長くなります。

影を見ることで、太陽がどの位置にあるかわかります。

また、影の形から物の高さや位置もわかることがあります。太陽の光は暖かく、植物も人間もいきるためにたいせつです。

日なたと日かげの温度がちがうことも、太陽の光のおかげです。

影の変化や光のあたたかさを見ながら、毎日太陽をよく見ること、天気や時間の変化にも気づくことができます。



(1) 「影の長さや形は、何によってかわる」と書いてありますか。文の中から五文字でぬき出して書きましょう。



(2) 文より、影の長さがどうかわかるか、それぞれえらんで、せんでむすびましょう。

- ① 朝 ・ 影がちいさくなる
- ② 昼 ・ 影がとても長くなる
- ③ 夕方 ・ また影が長くなる

(3) 文では、影の変化を見ると、太陽の位置がわかると書いてあります。それとにたこととして、つぎのうちいちばん近いものをまるでかこみましょう。

- ① にじを見ると、気もちがわかる
- ② 空を見ると、天気かわかる
- ③ 時計を見ると、じかんがわかる

(4) この文からわかることとして、正しいものはどれですか。ただしいばんごうに○をしましょう

- ① 影の形を見ると、物の高さや位置がわかることがある
- ② 太陽の光は、物をひやすはたらきがある
- ③ 日なたと日かげの温度は、いつも同じである

1 つぎの お話を よんで もんだいに こたえましょう。

わたしたちの地球には太陽があります。

太陽の光はとても明るく、いろいろなものをあたためます。

太陽の光があることで、昼は明るく、あたたかくなります。

また、太陽の光が当たると、ものの影ができ、影は光のあたる方向と反対の方向にうつります。

この時、影の長さや形は、太陽の位置によってかわります。

たとえば、朝は太陽が低いので影がとても長くなります。

昼になると太陽は高くなるので、影はちいさくなり、夕方になるとまた太陽が低くなり、影は再び長くなります。

影を見ることで、太陽がどの位置にあるかわかります。

また、影の形から物の高さや位置もわかることがあります。太陽の光は暖かく、植物も人間もいきるためにたいせつです。

日なたと日かげの温度がちがうことも、太陽の光のおかげです。

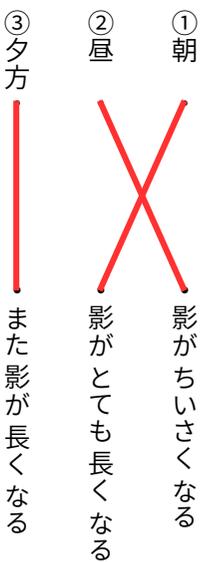
影の変化や光のあたたかさを見ながら、毎日太陽をよく見ることで、天気や時間の変化にも気づくことができます。



(1) 「影の長さや形は、何によってかわる」と書いてありますか。文の中から五文字でぬき出して書きましょう。



(2) 文より、影の長さがどうかわかるか、それぞれえらんで、せんでむすびましょう。



(3) 文では、影の変化を見ると、太陽の位置がわかると書いてあります。それとにたこととして、つぎのうちいちばん近いものをまるでかこみましょう。

- ① にじを見ると、気もちがわかる
- ② 空を見ると、天気がわかる
- ③ 時計を見ると、じかんがわかる

(4) この文からわかることとして、正しいものはどれですか。ただしいばんごうに○をしましょう

- ① 影の形を見ると、物の高さや位置がわかることがある
- ② 太陽の光は、物をひやすはたらきがある
- ③ 日なたと日かげの温度は、いつも同じである